

Candidates answer on the enclosed answer booklet.

No Additional Materials are required.

## READ THESE INSTRUCTIONS FIRST

Write your Centre number, candidate number and name on all the work you hand in. Write in dark blue or black pen. Do not use staples, paper clips, highlighters, glue or correction fluid. DO **NOT** WRITE IN ANY BARCODES.

Write a composition based on **one** of the topics overleaf. You should write between 600 and 800 characters. You should pay attention to punctuation, spelling and handwriting.

At the end of the examination, fasten all your work securely together. All questions in this paper carry equal marks.

## 受験生への諸注意

提出物全てに、センター番号・受験番号・氏名を記入しなさい。 解答は、必ず黒または濃い青色のペンを使って、原稿用紙に記入しなさい。 ホッチキス(ステープラー)やペーパークリップ、蛍光ペン、のり、および修正ペンなどの使用禁止。 バーコードの上には**何も書かない**こと。

この表紙の裏(2 ページ)に記載された論題から**一つを選択**し、それについて論じなさい。 字数は 600—800 字とする。 誤字や脱字のないよう、また句読点が正確であるように注意し、ていねいに手書きすること。

試験終了時には全ての提出物をまとめ、必要によっては配布されたひもなどでくくりなさい。 各設問の配点は全て同じです。

This document consists of **4** printed pages.



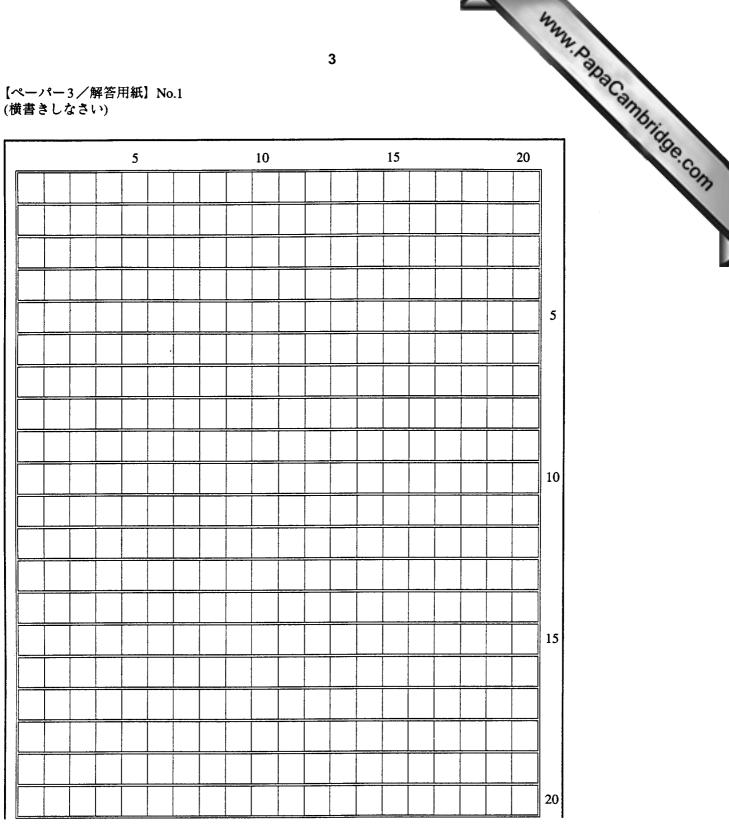
以下の1~9の題の中から好きなものを一つ選んで、600字~800字程度の文章を解答 さい。

- www.papaCambridge.com 「お土産持って帰るからね。大晦日の午後になるけど。それじゃ、ね。」姉は弾んだ声 1 話を切った。もうすぐ会える。家族揃っての正月は3年ぶりだ。(この続きを書きなさ い。)
- 日本の義務教育は中学(13-15歳)までですが、高校(16-18歳)も義務教育にすべきかどう 2 かについて自分の意見を述べなさい。その際、理由や根拠を明確にし、説得できるように書 きなさい。
- あなたにとって「家族の絆」とは何ですか。具体的な例をあげてわかりやすく書きなさい。 3
- 青少年がドラッグを使うようになる原因や、その問題の解決策について考察しなさい。 4
- 十代の若者の間でファーストフードの人気が年々高まっています。彼らの健康的な食生活を 5 推進するにはどうすれば良いか、具体的な提案を交えて意見を述べなさい。
- 「努力を欠かさず」という表現を文中のどこかで使用して文章を書きなさい。 6
- 「共存共栄」という四字熟語について思うことを書きなさい。 7
- 「(情報の)ユビキタス社会」という考え方について、まず肯定か否定かを述べ、自分の意 8 見に説得力を持たせるための根拠とその根拠を支える具体的な例をあげながら、自分の意見 を論理的に述べなさい。
- 下の写真を見て、自由に書きなさい。どのような視点から書いてもよいです。 9



2

【ペーパー3/解答用紙】No.1 (横書きしなさい)



----- 裏面に続く。

3

recombridge.com 4 【ペーパー3/解答用紙】No.2 5 10 15 25 30

/40

35

40

45

Copyright Acknowledgements:

Question 9

© Photo by Makoto Miyazaki, Yomiuri Shimbun staff photographer, taken on May 20, 2005. Copyright © The Yomiuri Shimbun. Reprinted with permission.

Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (UCLES) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

University of Cambridge International Examinations is part of the Cambridge Assessment Group. Cambridge Assessment is the brand name of University of